

平成 20 年度国産鶏組合せ検定成績

大西美弥・泉川康弘・井上英幸

The nicking tests of domestic fowls. (2008. 5-2009. 8)

Miya ONISHI, Yasuhiro IZUMIKAWA, Hideyuki INOUE

優良国産鶏の改良を効果的に推進するため、昭和 52 年から国及び県の作出した採卵鶏の検定事業を行っている。平成 19 年度は、独立行政法人家畜改良センター岡崎牧場作出鶏 1 組合せと当該作出鶏 1 組合せを用いて検定を行った。なお、比較のため県内養鶏場で広く用いられている卵用コマーシャル鶏を対照として用いた。

材料及び方法

1) 供試鶏

	組合せ	系統由来	羽数
1	YA×LA(卵殻系)	独立行政法人家畜改良センター岡崎牧場	200 羽
2	YA×讃岐コーチン (卵用讃岐コーチン)	香川県畜産試験場	200 羽
3	ボリスブラウン	県内孵化場より購入 (赤玉系コマーシャル)	250 羽
4	ジュリア	〃 (白玉系コマーシャル)	250 羽

注) YA : ロードアイランドレッド種、 LA : 白色プリマスロック

2) 検定期間

年	月	日	
平成 20 年	5 月	14・16 日	餌付け
平成 20 年	9 月	29 日	20 週令体測
平成 20 年	10 月	1 日	検定開始
平成 20 年	1 月	23 日	36 週令卵質検査
平成 21 年	3 月	10 日	43 週令体重
平成 21 年	8 月	4 日	64 週令検定終了・卵質検査

3) 飼育管理

(1) 飼育方法

育雛前期：電熱バッテリー育雛機

育雛中～後期：開放鶏舎（自然日長）で群飼

成鶏期以降：セミウインドレス鶏舎（点灯 15 時間）で複飼（24×39×41cm のケージ）

(2) 給与飼料と給与方法

飼料は、表 1 の市販配合飼料を不断給与し、給水は自動給水とした。

平成 20 年度国産鶏組合せ検定成績

表 1. 給与飼料及び成分

区 分	粗蛋白質	代謝エネルギー	形 状	給与日齢
幼雛育成用	21%以上	2,950kcal 以上	クランブル	1～35 日齢
中雛育成用	18%以上	2,800kcal 以上	マッシュ	36～70 日齢
大雛育成用	15%以上	2,750kcal 以上	マッシュ	71～120 日齢
成鶏用	17%以上	2,850kcal 以上	マッシュ	121～448 日齢

(3) 衛生管理

当場のプログラムにより、実施した。

成 績

1) 育成率及び生存率

育成率では、YA×LA の 93.7%、生存率はボリスブラウンの 95.5%が最も高かった(表 2)。

表 2. 育成率及び生存率

組合せ	餌付け日	検定 終了日	餌付 羽数	強健性 (%)	
				育成率	生存率
YA×LA	H20.5.14		200	93.7	94.8
卵用讃岐コーチン	H20.5.14	H21.8.4	200	86.2	84.2
ボリスブラウン	H20.5.16		250	83.7	95.5
ジュリア	H20.5.16		250	91.9	91.0

2) 体重

体重は、20 週齢では YA×LA が、43 週齢では卵用讃岐コーチンが最も重く、ジュリアが最も軽かった(表 3)。

表 3. 体重

組合せ	20週齢 (g)	43週齢 (g)
YA×LA	1613.2 ± 126.1	2130.7 ± 145.7
卵用讃岐コーチン	1570.5 ± 165.8	2199.2 ± 151.1
ボリスブラウン	1610.2 ± 115.4	2095.7 ± 189.6
ジュリア	1432.0 ± 110.6	1722.9 ± 120.1

3) 産卵率

50%産卵日齢はジュリアが最も早く 143 日齢で、ヘンデイの産卵率もジュリアが 88.9%と最も高く、ピーク産卵率は YA×LA が 96.7%と最も高かった(表 4)。産卵率の推移は図 1 のとおりである。

4) 飼料要求率

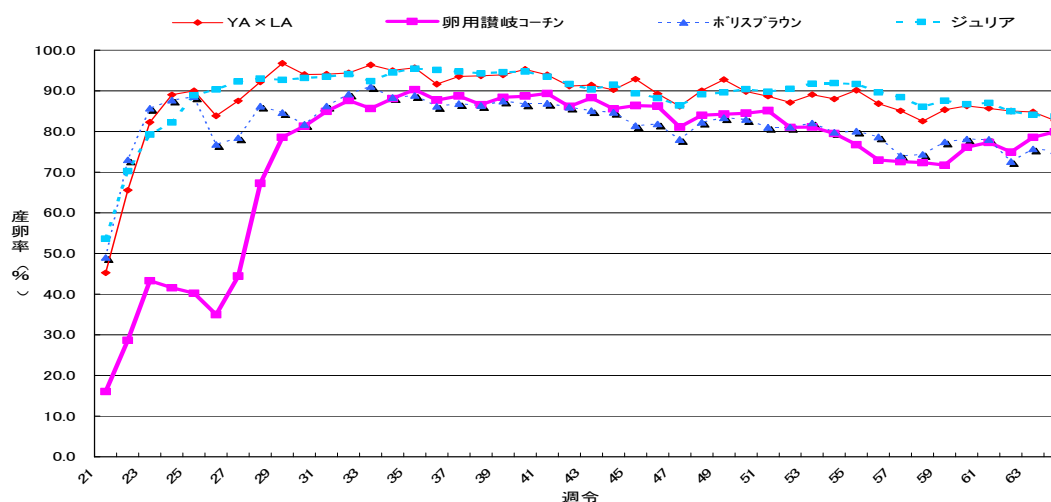
ボリスブラウンが 1.92 と最も良かった(表 4)。

平成 20 年度国産鶏組合せ検定成績

表4. 産卵成績

組合せ	50% 産卵 日齢	21~64 週齢の成績					
		産卵率 (H・D)	ピーク産 卵率	平均 卵重	日産 卵量	飼料 消費量	飼料 要求率
YA×LA	146	88.3	96.7	62.8	55.7	114.2	1.97
卵用讃岐コーチン	188	74.7	90.3	58.5	44.5	113.6	2.35
ボリスブラウン	144	81.6	91.0	63.4	51.8	105.7	1.92
ジュリア	143	88.9	95.5	61.8	55.1	110.9	1.94

図1. 産卵率の推移



5) 卵質検査

36 週齢と 64 週齢で卵質検査を実施した (表 5、6)。使用機器は、卵殻強度計(富士平工業)、卵殻厚計(富士平工業)、エッグマルチテスター EMT-5000(全農)、ミノルタ CR-300 である。

表5. 卵質検査成績(36 週齢)

組合せ	測定 個数	卵殻質				卵内容					
		卵重(g)		卵形 係数	卵殻強度 (kg/cm ²)	卵殻厚 (10 μ)		ハウユニット			
YA×LA	60	67.0	± 3.8	77.6	3.4	± 0.9	35.6	± 2.5	88.4	± 10.3	
卵用讃岐コーチン	60	64.8	± 5.4	77.7	3.6	± 0.7	34.5	± 2.1	86.4	± 6.7	
ボリスブラウン	60	68.0	± 3.6	77.0	3.7	± 0.6	34.9	± 1.8	91.0	± 5.0	
ジュリア	60	65.8	± 3.6	75.6	4.1	± 0.6	35.9	± 1.9	90.7	± 4.6	

表6. 卵質検査成績(64 週齢)

組合せ	測定 個数	卵殻質				卵内容					
		卵重(g)		卵形 係数	卵殻強度 (kg/cm ²)	卵殻厚 (10 μ)		ハウユニット			
YA×LA	60	66.2	± 4.2	75.9	2.7	± 0.7	34.8	± 2.7	83.1	± 10.9	
卵用讃岐コーチン	60	61.9	± 4.4	75.8	2.9	± 0.7	33.7	± 2.8	80.5	± 9.4	
ボリスブラウン	60	68.9	± 4.1	73.8	3.0	± 0.6	35.7	± 3.0	86.4	± 9.5	
ジュリア	60	67.5	± 4.3	72.9	3.3	± 0.7	34.9	± 2.6	86.5	± 6.9	